

西脇病院

地域に信頼される良質な医療を提供します

(☎22・0111) <http://nshp.jp/>



健康バンザイ

111

西脇病院の医師が健康や病気に関するさまざまな情報を提供します。

アルツハイマー型以外の認知症について

神経内科部長兼
認知症疾患医療センター長
佐藤 一彦

血管性認知症は、脳梗塞や脳出血で障害された脳部位の機能低下により生じます。構音障害や運動麻痺などの身体症状を伴っていることが多くみられますが、生活習慣病をしっかりと管理して予防・悪化防止が可能な認知症です。レビー小体型認知症は、手足が震え体が硬く動きが少なくなりバランスが悪くなるパーキンソン症状を伴うことが多く、急に気を失う方(失神)もあります。病初期より物の見間違いや無いものが見えたりすることもあります。最近アルツハイマー型認知症の薬の一つにこの病気の適応が追加されました。前頭側頭型認知症は今まで述べた認知症に比べ少ないのですが、比較的若年の方に生じ非社会的行動を起こす場合もあり、それに伴い会社を解雇される例もありますので早期に診断が必要です。最近注目されているのが「糖尿病性認知症」です。糖尿病は、血管性認知症とアルツハイマー型認知症の両方の危険因子ですが、このタイプは画像検査などでどちらの認知症にも相当せず、注意力障害が高度であり、血糖コントロールで注意力や視覚記憶力が改善するとも言われます。

認知症は、特別なものでも恥ずかしい病気でもありません。徴候があれば早く診断し、適切な治療・対応をして楽しい生活を送れるようにしましょう。ご家族や知人の方に認知症と思いがたれる方がおられるときは最近のニュースや今日の日時を質問してみてください。正確に答えられなければ、かかりつけ医の先生か地域包括支援センターに相談するか、私どもの認知症疾患医療センターの相談室(☎25・2006)にお問い合わせください。

▼検査部から▲

子宮がん検診と細胞診検査

子宮がんは、子宮の入り口にできる「子宮頸がん」と子宮の奥にできる「子宮体がん」に大きく分かれます。今回は、人間ドックやがん検診で行われる「子宮頸がん」の検査についてお話しします。子宮頸がんの大部分は、ヒトパピローマウイルス(HPV)が持続的に感染することが原因です。感染初期に自然に治る場合もありますが、一部の人はがんへと進行していきます。がんになるまでには時間がかかり、細胞の形が少しずつ変わっていきます。その変化を早い段階で見つけることが、子宮がん検診の目的です。綿棒や専用のブラシなどの器具で子宮の細胞を少し採取し、見やすいように着色

して、顕微鏡で大きさや形を調べます。

自分自身で細胞を採取して郵送する検診施設も多くあります。受診に抵抗がある人でも利用しやすいという反面、細胞がうまく採取できなかったという場合もあるようです。子宮頸がんには好発部位(子宮頸部の中でも異常の現れやすい部分)があり、正しく細胞を採取することがとても大切です。医師による採取と自己採取、それぞれのメリットとデメリットを比較して、価値のある受診につなげていきましょう。

▼西脇病院「健康セミナー」▲

毎月1回、西脇病院医師による「健康セミナー」を開催しています。

▼とき 3月16日(月)
午後3時～4時

▼紹介状持参のお願い▲

西脇病院では、地域の診療所(かかりつけ医)との連携を密にするため、病診連携の強化に取り組んでいます。より一層の強化のため、また、診察を短時間で効率よく受けていただくためにも、初診の患者さまは、かかりつけ医からの「紹介状(診療情報提供書)」のご持参をお願いします。なお、紹介状をお持ちでない方には、主治医からかかりつけ医に紹介状の依頼をさせていただきます。ご了承ください。

▼問合せ 地域医療連携室
(病院内線308)

▼臨時職員募集▲

西脇病院では次の臨時職員を随時募集しています。詳しくは左記へお問い合わせください。

▼問合せ 病院総務課

(病院内線366)

◎看護職員

▼資格 看護師免許または助産師免許をお持ちの方

▼賃金 9,100～10,100円/日額(経験年数による)

▼勤務時間 午前8時30分～午後5時(休憩45分)

▼メディカル・ケア・サポート

▼資格 資格・経験不問

▼賃金 介護員Ⅱ6,850円

円/日額▽看護助手Ⅱ6,250円/日額

▼勤務時間 午前8時30分～午後5時、午後1時～午後9時30分(休憩45分)ほか応相談

◎医師事務作業補助者(事務)

▼資格 資格・経験不問

▼賃金 6,250円/日額

▼勤務時間 午前8時30分～午後5時15分(休憩60分)

▼はなみずきの会▲

乳がんについて話し、ともに歩んでいきませんか。この会はどの医療機関で治療を受けていても参加できます(事前申込み不要)。

▼とき 3月28日(土)

▼ところ 病院講堂(2階)

▼講師

内科主任部長 木村祥子

▼演題 ピロリ菌のお話

▼問合せ 病院総務課

(病院内線366)

▼エントランスホールギャラリー▲

小林明美さんによる似顔絵の展示です。

▼とき 3月2日(月)～31日(火)

▼ところ 西脇病院エントランスホール

▼問合せ 経営管理課

(病院内線363)

▼糖尿病教室▲

終了式

1年間の学習を振り返り、ゆっくりにお茶を飲みながら仲間と語り合いました。これだけは守りたい、困っていることなどについてお答えします。どなたでも参加いただけます。

▼とき 3月27日(金)

午後2時～3時

▼ところ 病院講堂(2階)

▼持ち物 糖尿病手帳

▼問合せ 内科

(病院内線535)

■外来診療担当医師変更のお知らせ

2月から呼吸器内科の外来診療担当医師が次のとおり変更となっています。ご来院の際はご注意ください。

■問合せ 病院医事課(病院内線370)

診療科	月	火	水	木	金
呼吸器内科					辰岡 浩樹 (予約・紹介患者様のみ)

西脇小児医療を守る会コラム 80

ママにだってできるんだよ!!



心強い味方・リング

診療時間外のお子さんの急な症状にご家族の方は不安になることもあるかと思えます。

守る会では、医師会・西脇消防署のご協力のもと『休日・夜間の小児救急について』という



▲守る会作成の医療情報冊子

リング冊子を作成し配布しています。こちらには各種相談機関や、救急の受診についてご案内しています。また、『スタマ通信』では、よくある病気の症状やママ目線の対処法等を掲載しています。どちらの冊子もそばに置いていただければ、いざという時の心強い味方になると思います。

【お知らせ】

《消防テレフォンサービス》の電話番号が変わりました。新しくは「0795-48-0417」です。リング冊子をお持ちの方は、3ページ目の番号の訂正をよろしくお願いいたします。

◆問合せ 西脇小児医療を守る会
☎090-8538-1337 石井
<http://www.kodomonomirai.com>
info@kodomonomirai.com

西脇多可休日急患センター

- ◆ところ 西脇市下戸田652-1
西脇病院救急外来室
- ◆診察日 日曜日(年末年始を除く)
午前9時～午後5時
- ◆問合せ ☎23-5380

○病状やけがの様子など電話であらかじめご連絡ください。電話が混みあいご迷惑をおかけすることがありますが、しばらくしてからおかけ直してください。

○必ず健康保険証を持参ください。

3月の出務予定医師	
3月 1日(日)	近藤 行男 先生
3月 8日(日)	戸田 忠一 先生
3月15日(日)	林 武志 先生
3月22日(日)	上田 久美 先生
3月29日(日)	富原 均 先生

※西脇市多可郡医師会の医師が交代で、入院を必要としない内科系の軽症患者の診察を行います。